

令和7年4月21日

第29回京都市元離宮二条城保存整備委員会

次 第

- 1 令和6年度における各部会の協議内容とその結果について（報告）・・・資料1
- 2 令和7年度の各部会の分担事項について（議題）・・・・・・・・・・資料2
 - (1) 二之丸御殿（8棟）等保存修理事業
 - (2) 二之丸御殿（8棟）等公開活用計画
 - (3) 元離宮二条城の防火（二之丸御殿基本計画、本丸御殿易操作性消火栓）
 - (4) 重要文化財（建造物）東南隅櫓北方多門塀保存修理事業
 - (5) 重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画保存修理事業
 - (6) 重要文化財（建造物）本丸御殿公開整備事業
 - (7) 元離宮二条城国宝・重要文化財(建造物)等保存活用計画の改訂
 - (8) 重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画の活用
 - (9) 国宝・重要文化財(建造物)の保存管理
- 3 その他（報告）・・・・・・・・・・資料3
元離宮二条城の入城者数の推移等

令和6年度における各部会の協議内容とその結果について **報告**

1 各部会の協議事項一覧は、以下のとおりである。

審議部会(開催順)	事 項	
(1) 第1回記念物部会 (令和6年7月4日)	議題(1)	『史跡旧二条離宮(二条城)保存活用計画』の一部見直し箇所の確認
	報告(1)	本丸御殿公開整備事業に関する史跡の現状変更申請の見通し
	報告(2)	二之丸御殿保存修理工事基本計画の策定の見通し
(2) 第1回建造物部会 (令和6年7月16日)	議題(1)	国宝(建造物)二之丸御殿保存修理等基本計画策定
	議題(2)	重要文化財(建造物)東南隅櫓北方多門塀保存修理事業
	議題(3)	重要文化財(建造物)二之丸御殿台所ほか耐震基礎診断事業
	議題(4)	元離宮二条城国宝・重要文化財(建造物)等保存活用計画の改訂
	議題(5)	重要文化財(建造物)本丸御殿公開整備事業
(3) 第2回記念物部会 (令和6年8月8日)	議題(1)	国宝(建造物)二之丸御殿保存修理等基本計画策定(案)において記念物に関する事項
	報告(2)	本丸御殿の公開活用に伴う第1・3キュービクル、電気等管路の設置
(4) 第2回建造物部会 (令和6年11月21日)	議題(1)	国宝(建造物)二之丸御殿保存修理等基本計画策定
	議題(2)	重要文化財(建造物)本丸御殿公開整備事業
(5) 第1回障壁画部会 (令和6年12月18日)	議題(1)	第4次障壁画保存修理事業について
	報告(1)	障壁画模写事業について(模写制作・はめ替え)
	報告(2)	「展示収蔵館」令和6年度原画公開について
	報告(3)	障壁画の貸出について
	報告(4)	杉戸の修理計画について
	報告(5)	修理対象障壁画からの発見について
	報告(6)	復元土蔵棟の消火設備改修について
	報告(7)	重要文化財(建造物)本丸公開整備事業について
	報告(8)	国宝(建造物)二之丸御殿保存修理等基本計画策定について
(6) 第3回記念物部会 (令和7年2月27日)	議題(1)	本丸御殿の公開活用に伴うスタッフ詰所の建設
	議題(2)	国宝(建造物)二之丸御殿保存修理等基本計画策定(案)において記念物に関する事項
	報告(1)	本丸御殿の公開活用に伴う電気等管路の設置に関する設計変更
	報告(2)	本丸御殿北側への倉庫の仮設
(7) 第3回建造物部会 (令和7年3月18日)	議題(1)	国宝(建造物)二之丸御殿保存修理等基本計画策定
	議題(2)	重要文化財(建造物)二之丸御殿台所ほか耐震基礎診断事業
	報告(1)	重要文化財(建造物)東南隅櫓北方多門塀保存修理事業
	報告(2)	重要文化財(建造物)本丸御殿公開整備事業

2 各部会の協議内容とその結果は、以下のとおりである。

(1) 建造物部会

審議会	事項		別添資料
第1回	議題(1)	国宝（建造物）二之丸御殿保存修理等基本計画策定	—
	内容・結果	・基本計画の概要等について説明した。 ・計画に盛り込む内容について、部会で意見を聴取して進めていくよう意見があった。 ・修理前の調査や修理中の情報公開について、計画で検討するよう意見があった。	
	議題(2)	重要文化財（建造物）東南隅櫓北方多門塀保存修理事業	—
	内容・結果	・修理の概要等について説明した。 ・崩落の原因を検証するよう意見があった。	
	議題(3)	重要文化財（建造物）二之丸御殿台所ほか耐震基礎診断事業	—
	内容・結果	・事業の概要等について説明した。 ・診断の結果、耐震強度不足になった場合の対策（耐震補強、経過的補強、耐震補強以外（ソフト面）の対策）については部会で意見を聴取して検討することとした。	
	議題(4)	元離宮二条城国宝・重要文化財(建造物)等保存活用計画の改訂	—
	内容・結果	・保存活用計画の改訂の概要等について説明した。	
	議題(5)	重要文化財（建造物）本丸御殿公開整備事業	—
	内容・結果	・今後の整備、文化財維持・保全のための措置や公開について説明した。 ・事前の内覧会にて文化財の毀損のリスクを検証したうえで、注意して一般公開を行ってほしいと意見があった。	
第2回	議題(1)	国宝（建造物）二之丸御殿保存修理等基本計画策定	—
	内容・結果	・二之丸御殿台所・御清所の追加、現在の状況、意見聴取予定について説明した。 ・工事の期間において、修理の情報発信について検討するよう意見があった。 ・耐震診断計画では、建造物がつながっていることから、構造補強が完了した建造物と未完了の建造物が混在することも含めて検討するよう意見があった。 ・工事の際に御殿が素屋根に覆われることで、御殿内の環境変化による障壁画の影響を検討するよう意見があった。	

第2回	議題(2)	重要文化財（建造物）本丸御殿公開整備事業	—
	内容・結果	・公開の状況、文化財維持・保全のための措置、MICE 利用について説明した。 ・文化財維持・保全のための措置については、障壁画へのカビの発生や虫害を防止するため、床下の高湿化への対策や防虫措置を検討するよう意見があった。 ・MICE 利用について、御常御殿2階における運用は、唐紙・聚楽壁等建造物の保護に注意することと、サービス側へ事前のトレーニングを実施するという意見があり、台所の空調機設置については、隣接する雁之間の障壁画への影響が課題であるという指摘があった。	
第3回	議題(1)	国宝（建造物）二之丸御殿保存修理等基本計画策定	—
	内容・結果	・保存修理工事の内容や基本計画の進捗について説明した。 ・建造物指定を受けていない建造物の解体・復旧について、許可や補助について確認・整理をするよう意見があった。 ・白書院附属之間について、調査で価値を明らかにしたうえで、指定範囲と同様に取り扱うよう意見があった。 ・素屋根解体後に障壁画を戻す際には、事前に御殿内の環境の変化をモニタリングするよう意見があった。 ・構造補強を床下に設置する場合は、高湿化を考慮し、床下の上部に施し、地面に接しない方がよいとの意見があった。 ・遠侍・白書院等の外気の影響を受けやすい部分など、障壁画の公開環境や維持管理方法に配慮するよう意見があった。	
	議題(2)	重要文化財（建造物）二之丸御殿台所ほか耐震基礎診断事業	—
	内容・結果	・二之丸御殿台所・御清所の耐震診断、保存修理工事について説明した。 ・耐震補強設計では、床下の空気の移動を妨げないような仕様とするよう意見があった。	
	報告(1)	重要文化財（建造物）東南隅櫓北方多門塀保存修理事業	—
	内容・結果	・崩落原因と修理状況を説明した。 ・引き続き調査し、東南隅櫓の修理時に生かすよう意見があった。	
	報告(2)	重要文化財（建造物）本丸御殿公開整備事業	—
	内容・結果	・公開の状況、文化財維持・保全のための措置について説明した。	

(2) 障壁画部会

審議会	事項		別添資料
第1回	議題(1)	第4次障壁画保存修理事業について	資料1-1
	内容・結果	・令和7年度事業については、材料費・人件費の高騰に合わせて、620万円余(半額国庫補助)を増額して、計画通り進めることを説明し、承認を得た。	
	報告(1)	障壁画模写事業について(模写制作・はめ替え)	—
	内容・結果	・令和6年度は遠侍6面、白書院1面の模写画を制作し、白書院の5面をはめ替えた。令和7年度は、遠侍5面、白書院1面の模写画を制作し、同所7面のはめ替えを予定している。	
	報告(2)	「展示収蔵館」令和6年度原画公開について	資料1-2
	内容・結果	・令和6年度の原画公開の内容を報告した。	
	報告(3)	障壁画の貸出について	—
	内容・結果	・令和6年度は、高知県立高知城歴史博物館に二之丸御殿障壁画2面を、京都市歴史資料館に本丸御殿杉戸絵2面を、大阪市立住まいのミュージアムに二之丸御殿障壁画6面を貸し出した。	
	報告(4)	杉戸の修理計画について	—
	内容・結果	・付着物の分析から、硫酸カルシウムとアラビアガムと思われる物質が検出されたことを報告した。	
	報告(5)	修理対象障壁画からの発見について	—
	内容・結果	・令和5年度の修理対象の大広間三之間戸襖の板面に本紙の残欠が付着しており、別置保存したことを報告した。	
	報告(6)	復元土蔵棟の消火設備改修について	—
	内容・結果	・ハロゲン化消火設備の部品と制御盤を更新することを報告した。	
	報告(7)	重要文化財(建造物)本丸公開整備事業について	—
	内容・結果	・公開の状況、文化財維持・保全のための措置について説明した。 ・虫害は根絶できないとしても、データを集積して傾向と対策を行ってほしいと意見があった。	
	報告(8)	国宝(建造物)二之丸御殿保存修理等基本計画策定について	—
	内容・結果	・修理期間中、模写障壁画も適切に保存してほしい。また、障壁画修理保管所の保存の環境にも気を付けてほしいと意見があった。 ・はめ替え済みの模写障壁画は傾いている御殿に合わせて建て合わせたため、修理後にうまく嵌るか心配と意見があった。	—

(3) 記念物部会

審議会	事項		別添資料
第1回	議題(1)	『史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画』の一部見直し箇所の確認	—
	内容・結果	・令和2年3月に刊行した『史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画』は、本丸御殿の公開に伴って、その関係箇所の見直しを行う必要が生じた。令和5年度第2回記念物部会では、当該の見直し事項について協議した。本会では、協議の結果に基づいて修正した事項を提示し、一部の修正を条件に了承を得た。	
	報告(1)	本丸御殿公開整備事業に関する史跡の現状変更申請の見通し	—
	内容・結果	・記念物部会では、本丸御殿公開整備事業における史跡の現状変更（受変電設備改修工事）について、継続して議事・報告を行ってきた。ついては、令和6年12月の着工に向けて、同9月又は10月に当該の現状申請を行うことを報告した。	
	報告(2)	二之丸御殿保存修理工事基本計画の策定の見通し	—
	内容・結果	・本丸御殿の本格修理工事の竣工に引き続いて行う、二之丸御殿の修理工事に当たっては、基本計画を策定する。ついては、業務の概要・スケジュール・業務の主な内容を報告した。	
第2回	議題(1)	国宝（建造物）二之丸御殿保存修理等基本計画策定（案）において記念物に係る事項	—
	内容・結果	・二之丸御殿の修理に関する基本計画策定の開始に当たっては、記念物の保護に係る事項（スケジュール、基本計画の主旨、工事仮設等、建造物の解体撤去・復旧等、観覧ルート、環境整備計画）を提示した。その上で、現状変更に伴う対応について意見を聴取し、次回の課題とした。	
	報告(2)	本丸御殿の公開活用に伴う第1・3キュービクル、電気等管路の設置	—
	内容・結果	・令和6年度には、令和4～5年度の記念物部会で議題となった本丸御殿公開活用計画のうち、第1・3キュービクル、電気等管路の設置を実施する。ついては、史跡の現状変更申請の内容を報告した。	

第3回	議題(1)	本丸御殿の公開活用に伴うスタッフ詰所の建設	—
	内容・結果	・重要文化財（建造物）本丸御殿は、令和6年9月より一般公開を開始した。令和7～8年度には、スタッフ用詰所の施工を開始する見込みである。ついては、施行に伴う植栽樹木（マツ）の樹幹と樹根の取り除き、詰所の新設に係る実施設計に関して協議した。	
	議題(2)	国宝（建造物）二之丸御殿保存修理等基本計画策定（案）において記念物に関する事項	—
	内容・結果	・令和6年度第2回の記念物部会で聴取した基本計画の策定に関する協議結果に基づき、具体的な計画案を提示した。案の一部については、課題と条件付きとして、おおむね了承された。	
	報告(1)	本丸御殿の公開活用に伴う電気等管路の設置に関する設計変更	—
	内容・結果	・現在施行中の、第1・3キュービクル、電気等管路の設置については、電気管路の設置に伴うケーブルラックの採用と、管路の位置について設計変更が生じたので、報告を行った。史跡の保存に対する大きな影響はない。	
	報告(2)	本丸御殿北側への倉庫の仮設	—
	内容・結果	・本丸御殿の活用を目的とし、本丸御殿北側へ、パンフレット等を収蔵するための倉庫を設置した。設置に伴って地下の掘削は生じない。	

第4次障壁画保存修理事業について

1 変更の内容

令和7年度予算については、材料費・人件費の高騰に合わせて修理予算を99,338千円(半額国庫補助)から、105,582千円(半額国庫補助)に増額要求することになった。

2 実施概要

(1) 年間99,338千円(半額国庫補助)の予算としていたが、5年目については、材料費・人件費の高騰に合わせて105,582千円(半額国庫補助)とし、5箇年で133面の本格修理、杉戸絵5面の応急修理を行う計画とする。

ただし、応急修理は、修理計画の策定にむけた剥落止め業務である。

修理予算の確保に向けては、引き続き文化庁と京都市が協議・連携しながら進めていく。

(2) 第3次保存修理事業で実施していた大広間、遠侍の修理を継続し、白書院一之間の天井画を修理する。

年	年度	本 格 修 理						応 急 修 理										
		棟	部 屋	形状	面数	小計	計	棟	部 屋	形状	面数	小計	計					
1 年 目	R03	遠 侍	一之間	長押上貼付	8	8	26	遠 侍	西入側式台南入側境	杉戸	1		1					
		大 広 間	四之間	戸襖	12	14												
				長押上貼付	2													
		白 書 院	一之間天井	折上(長)	1	4												
				正方形(小)	2													
				長方形	1													
2 年 目	R04	遠 侍	一之間	長押上貼付	2	8	22	遠 侍	西入側式台北入側境	杉戸	1		1					
			三之間	長押上貼付	4													
			四之間	長押上貼付	2													
		大 広 間	三之間	戸襖	1	5												
			四之間	長押上貼付	4													
		白 書 院	一之間天井	折上(台)	3	9												
				折上(長)	6													
		3 年 目	R05	大 広 間	三之間	戸襖		11	17	26	大 広 間	東入側北端	杉戸	1		1		
長押上貼付	6																	
白 書 院	一之間天井			正方形(大)	8	9												
				長方形	1													
4 年 目	R06	大 広 間	二之間	貼付	1	14	29	黒 書 院	南入側中央	杉戸	1		1					
				戸襖	6													
			三之間	長押上貼付	4													
				戸襖	2													
		白 書 院	一之間天井	長押上貼付	1	15												
				折上(台)	3													
				折上(長)	3													
				正方形(小)	0													
				正方形(大)	1													
				長方形	8													
				5 年 目	R07	大広間	一之間	貼付	2	15	30	白 書 院	東入側北入側境	杉戸	1		1	
								長押上貼付	4									
帳台之間	帳台構上蟻壁	1																
	帳台構襖	4																
白 書 院	一之間天井	帳台構襖	4			15												
		折上(台)	2															
		折上(長)	4															
		正方形(小)	2															
				正方形(大)	2													
				長方形	4													
				大床上	1													
合 計							133							5				

「二条城障壁画 展示収蔵館」令和 6 年度原画公開について

現在、「展示収蔵館」では年間 4 期にわたり原画公開を行っており、今年度は「シリーズ 二条離宮の時代」を共通のテーマとした。また、今年度より展示室内にモニターを増設し、画像を用いて原画公開にかかる障壁画の補足説明を行った。

春期原画公開「二条離宮の大広間 ～〈大広間〉一の間～」

- a 会期 令和 6 年 4 月 25 日（木）～6 月 23 日（日）[60 日間]
- b 内容 後の大正天皇が皇太子時代に入室した〈大広間〉一の間。皇太子が座した一の間の障壁画を公開した。
- c 出品障壁画 〈大広間〉一の間《松竹錦鶏図》《花卉図》《水仙図》
- d 総入館者数 20,192 人（昨年度 15,925 人 昨年度開催日数 60 日間）

夏期原画公開「障壁画再生 ～式台の間～」

- a 会期 令和 6 年 7 月 18 日（木）～9 月 15 日（日）[60 日間]
- b 内容 離宮になった直後に、皇室の離宮に相応しいよう障壁画の修理がされた式台の間。元の姿から形を変えて再生した障壁画を公開した。
- c 出品障壁画 式台の間《松図》《花鳥図》
- d 総入館者数 20,182 人（昨年度 16,500 人 昨年度開催日数 60 日間）

秋期原画公開「葵から菊へ ～〈白書院〉一の間・二の間～」

- a 会期 令和 6 年 10 月 10 日（木）～12 月 8 日（日）[60 日間]
- b 内容 明治 19 年に、御座所とするために飾金具が葵から菊へと変えられた〈白書院〉。くつろぎの空間を飾った《西湖図》を公開する。
- c 出品障壁画 〈白書院〉一の間・二の間《西湖図》
- d 総入館者数 14,453 人（昨年度 15,972 人 昨年度開催日数 60 日間）

冬期原画公開「御所から来た障壁画 ～〈大広間〉・〈黒書院〉帳台の間～」

- a 会期 令和 6 年 12 月 23 日（月）～ 令和 7 年 2 月 23 日（日・祝）[60 日間]
- b 内容 離宮時代の修理で、御所の障壁画が転用された〈大広間〉と〈黒書院〉帳台の間の障壁画を公開する。
- c 出品障壁画 〈大広間〉帳台の間《竜田風俗図》《武蔵野図》〈黒書院〉帳台の間《名所風俗図》《秋草図》《松柳白鷺図》
- d 総入館者数 16,750 人（昨年度 16,229 人 昨年度開催日数 60 日間）

令和 7 年度の分担事項について（案） 議題

令和 7 年度に本委員会で協議を予定する事項は以下のとおりである。

協議事項	該当		
	建	障	記
（１）二之丸御殿（８棟）等保存修理事業			
ア 二之丸御殿白書院保存修理工事	協議	（報告）	—
イ 二之丸御殿台所、御清所保存修理工事	協議	—	—
ウ 耐震診断等			
（ア）二之丸御殿白書院、黒書院、蘇鉄之間、大広間、式台、遠侍及び雁之間	協議	—	—
（イ）二之丸御殿台所、御清所	協議	—	—
エ 工事計画	協議	—	協議
（２）二之丸御殿（８棟）等公開活用計画	協議	協議	協議
（３）元離宮二条城の防火（二之丸御殿基本計画、本丸御殿易操作性消火栓）	協議	協議	協議
（４）重要文化財（建造物）東南隅櫓北方多門塀保存修理事業	協議	—	—
（５）重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画保存修理事業	—	協議	—
（６）重要文化財（建造物）本丸御殿公開整備事業			
ア 空調設備	協議	—	協議
イ バリアフリー対応	協議	—	協議
（７）元離宮二条城国宝・重要文化財（建造物）等保存活用計画の改訂	協議	—	—
（８）重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画の活用	—	（報告）	—
（９）国宝・重要文化財（建造物）の保存管理			
ア 重要文化財（美術工芸品）指定外障壁画の保存に係る環境調査	協議	（報告）	—
イ 虫・獣害対策	協議	—	—

※ 追加の協議事項が出た場合は、適宜、適切な部会が分担。また、必要に応じ適宜、他部会に情報共有を行う。

【凡例】建：建造物部会 障：障壁画部会 記：記念物部会

元離宮二条城の入城者数の推移等 **報告**

近年の入城者数及び令和 6 年度の主な実施事業は、以下のとおりである。

1 入城者数の推移

年度	総入城者数
平成 30 年度	2,157,205 人
令和元年度	2,058,152 人
令和 2 年度	597,490 人
令和 3 年度	536,193 人
令和 4 年度	1,267,422 人
令和 5 年度	1,856,673 人
令和 6 年度	2,046,329 人

2 本丸御殿の公開状況

	期間	観覧者数	
一般公開	令和 6 年 9 月 1 日から	9 月	11,340 人
		10 月	12,539 人
		11 月	10,894 人
		12 月	7,594 人
		1 月	7,606 人
		2 月	7,376 人
		3 月	9,072 人

※令和 6 年 12 月 22 日（日）に本丸御殿御常御殿 2 階にて、市長対談を実施。

（世界遺産「古都京都の文化財」登録 30 周年をテーマに、第 8 代ユネスコ事務局長の松浦晃一郎大使と松井京都市長が対談を行った。）

3 MICE プラン（令和 6 年度）

No	実施内容	実施時期	利用場所
1	企業株主総会	6/20	香雲亭
2	企業周年パーティー	9/20	二之丸御殿中庭、二之丸御殿台所前庭、唐門前庭
3	日本の手漉き和紙技術 10 周年記念式典 （ユネスコ無形文化遺産登録 10 周年記念事業）	12/1	二之丸御殿台所
4	国際会議（ランチ利用）	12/19	香雲亭
5	日本遺産の日 記念シンポジウム	2/15	二之丸御殿台所
6	企業ランチイベント	3/30	香雲亭

4 主な実施事業（令和6年度）

No	事業名	実施時期	内容
1	二条城桜まつり 2024	3/8～4/7	クイズラリー、京の名産品展、文化企画体験、キッチンカー出店、ライトアップ、プロジェクションマッピング 等
2	二条城観桜茶会	4/9	桜の季節に清流園で表千家による茶席を提供
3	KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2024	4/13～5/12	台所・御清所での写真家等の作品展覧会
4	春期「二条城障壁画 展示収蔵館」原画公開	4/25～6/23	二条離宮の大広間～〈大広間〉一の間～
5	第70回市民煎茶の会	5/3、5/5	煎茶4家元によるお茶会
6	夏期「二条城障壁画 展示収蔵館」原画公開	7/18～9/15	障壁画再生 ～式台の間～
7	夏の特別事業 世界遺産 二条城の夏	7/15～9/30	香雲亭での朝食提供
		7/24～8/26	二の丸御殿〈式台〉式台の間特別入室等
8	NAKED 夏まつり 2024 世界遺産・二条城	7/26～8/25	唐門・二の丸庭園のライトアップ、内堀石垣のプロジェクションマッピング、縁日屋台 等
9	本丸御殿市民内覧会	8/8～8/22	一般公開に先立つ内覧会
10	秋期「二条城障壁画 展示収蔵館 原画公開」	10/10～12/8	葵から菊へ～〈白書院〉一の間・二の間～
11	世界遺産 二条城ヨガ	10/20、10/27 11/10、11/17	桜の園の芝生でヨガを体験
12	二条城まつり 2024	10/25～12/8	クイズラリー、京の名産品展、文化企画体験、ライトアップ、プロジェクションマッピング 等
13	第70回市民大茶会	10/26、11/1 11/3、11/4	抹茶4家元によるお茶会
14	冬期「二条城障壁画 展示収蔵館」原画公開	12/23～2/23	御所から来た障壁画 ～〈大広間〉・〈黒書院〉帳台の間～
15	冬の特別事業 世界遺産 二条城の早春	1/4～1/27	二の丸御殿〈大広間〉帳台の間特別入室等
		1/11～2/28	香雲亭での昼食提供
16	二条城桜まつり 2025	3/14～4/13	スタンプラリー、京の名産品展、文化企画体験、ライトアップ、プロジェクションマッピング 等
17	アンゼルク・キーファー：ソラリス展	3/31～6/22	台所・御清所でのドイツの現代美術作家の新作展覧会